

令和4年度

入学者選抜要項

本冊子には令和4年度入試に係る選抜方法の種類、出願資格・要件、実施教科・科目、日程等を記載しておりますが、新型コロナウイルス感染症に関する今後の社会状況によっては、やむを得ず内容を変更する場合があります。

変更がある場合は本学ウェブサイトに掲載しますので、定期的に確認いただきますようお願いいたします。

トップページ上の訪問者別メニュー「受験生の方へ」内の「入試に関するお知らせ」

<https://www.obihiro.ac.jp/prospective-student>

帯 広 畜 産 大 学

目 次

1. 帯広畜産大学畜産学部 教育ポリシー（方針）	1
2. 入学定員及び募集人員	4
3. 入学者選抜方法	4
4. 一 般 選 抜	5
5. 特 別 選 抜	6
(1) 学校推薦型選抜	
(2) 帰国生特別選抜	
(3) 社会人特別選抜	
6. 私費外国人留学生特別選抜	6
7. 障がい等のある志願者との事前相談	7
8. 個人情報の取り扱いについて	7
9. 試験成績の開示	7
10. 学生募集要項等請求方法	8
【別表 1～5】	11

1 帯広畜産大学畜産学部 教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

食と農の大切さ、動植物の命の尊さを心得た素養を基礎として、「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と実践力を有するとともに、地球規模課題解決等の国際的視野を備えたグローバル人材

○アドミッションポリシー（入学者受入方針）

帯広畜産大学は、獣医・農畜産融合の視点から、農場から食卓まで生命・食料・環境を科学し、農畜産の幅広い分野で活躍する実践的な専門職業人を育成するため、以下のような人を学生として求めています。

1. 「農場から食卓まで」の幅広い考え方で現場に適応できる知識と能力を身につけたい人
2. 北海道十勝地域の豊かな自然と風土のもとで、食と農の大切さ、動植物の命の尊さを学びたい人
3. 食や環境などに関する地球規模の社会問題を解決する能力を身につけたい人
4. 農畜産学および獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域について学ぶために必要な基礎学力を身につけている人
5. 自分の意見を持ちつつも、他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○入学者選抜の基本方針

1. 農畜産科学及び獣医学を学ぶための基本的な学力や思考力を備えているかどうかを重視します。
2. 一般選抜では、農畜産科学及び獣医学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、そしてグローバルな情報を理解するための英語力を評価の対象とします。
3. 学校推薦型選抜、帰国生特別選抜、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜では、情報の理解力と分析力、自身の考えを表現する力、コミュニケーション能力、そして学習意欲を評価の対象とします。

○入学者選抜方法

1. 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストと個別学力検査及び調査書を総合して選抜を行います。大学入学共通テストでは、5教科7科目を課し基礎学力の幅広い達成度をはかります。個別学力検査では、英語・数学・理科（物理・化学・生物）からなる総合問題を出题し評価します。調査書※においては、高等学校での学習の達成度並びに学習以外の活動を評価します。
（※令和4年度入試の調査書については高等学校での学習の達成度を評価します。）
2. 一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストと個別学力検査及び調査書を総合して選抜を行います。大学入学共通テストでは、5教科7科目を課し基礎学力の幅広い達成度をはかります。個別学力検査では、面接及び小論文試験を実施します。面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。調査書においては、高等学校での学習の達成度をはかります。
3. 学校推薦型選抜
畜産科学課程においては、高等学校の農業科（それに準じる学科を含む）の生徒を対象としたA推薦と、すべての学科の生徒を対象としたB推薦の二つの区分があり、いずれの入試においても、出願書類の審査、面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度をはかります。また、面接ではコミュニケーション能力、学習意欲を評価し、小論文試験では情報の理解力と分析力、思考力、自分の考えを表現する力を評価の対象とします。
4. 帰国生特別選抜
出願書類の審査、面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度及び英語能力（TOEFLまたはIELTSの成績を提出）をはかります。また、面接では

コミュニケーション能力，学習意欲を評価し，小論文試験では情報の理解力と分析力，思考力，自分の考えを表現する力を評価の対象とします。

5. 社会人特別選抜

出願書類の審査，英語（TOEIC L&R の成績を大学の基準で点数換算して利用），面接及び小論文試験を実施します。出願書類では高等学校での学習の達成度をはかります。また，面接ではコミュニケーション能力，学習意欲を評価し，小論文試験では情報の理解力と分析力，思考力，自分の考えを表現する力を評価の対象とします。

6. 私費外国人留学生特別選抜

出願書類の審査，日本留学試験の成績及び面接を総合して選抜を行います。出願書類では高等学校での学習の達成度及び英語能力（TOEFL または IELTS の成績を提出）をはかります。また，日本留学試験では大学で学ぶための基礎学力をはかり，面接ではコミュニケーション能力，学習意欲を評価します。

○ディプロマポリシー（学位授与方針）

帯広畜産大学では，教育課程で定められた授業科目を履修して所定の卒業要件単位数を修得し，以下の知識や能力を身につけた学生に学士の学位を授与します。

1. 獣医・農畜産融合の視点から，食料の生産から消費に至る過程についての関心が高く，課題解決に向けて取り組む態度を身につけている。
2. 国際化社会で必要となる見識と基礎的コミュニケーション能力を身につけている。
3. 獣医農畜産の専門教育コースである下記“ユニット”の専門知識，技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

<共同獣医学課程>

- ・動物疾病の予防・診断・治療，動物の健康の維持増進，公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を身につけている。
- ・安定的な食料供給，家畜及び畜産物の安全確保，人獣共通感染症対策など地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を身につけている。
- ・最先端の生命科学研究に触れ，生命現象の新たな発見や医薬品の開発などにおいて獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を身につけている。

<畜産科学課程>

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理，繁殖や改良，乳肉の生産についての専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー），二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産，加工，流通，消費に関わる諸問題の把握や分析に必要な社会科学的な専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業環境工学ユニット

- ・農業農村工学や農業システム工学に基づく先進的農業と環境保全を両立させるための専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から，その環境で育つ作物の生理，生態及び育種に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

○カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

帯広畜産大学学位授与方針（ディプロマポリシー）に基づき、農畜産学及び獣医学とこれらに関連する諸学術分野について、以下の点に配慮しながら授業科目を編成し教育を行います。

1. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域に関する幅広い視野と専門性を身につけるための教育を行います。
2. 「農場から食卓まで」の幅広い視野に基づいて、食料生産及び食の安全に関わる授業科目を広く修得できる科目を配置し教育を行います。
3. 低学年では教養と語学力を向上させるための科目及び専門領域への導入的科目を、高学年では専門領域の科目を配置し、修学の積み重ねを重視したアドバンス制教育を行います。
4. 専門教育コースである“ユニット”では、より専門性を高めるための科目を配置します。同時に、生命、食料、環境に関する幅広い知識の修得を目的として、他ユニットの科目も適宜選択可能なシステムを設け、専門性を広げる教育を行います。
5. 高学年で分属する研究室では、卒業研究や卒業研究ゼミナールを通して専門知識と技術の修得とともに、総合的思考力・応用力を身につけるための教育を行います。
6. 学生のキャリアを育てるための科目を配置し、卒業後の進路を配慮した教育を行います。
7. 国際教育関連の科目群を配置し、国際社会での活動に対応できるための教育を行います。
8. 専門性を身につけるための共同獣医学課程及び畜産科学課程の専門ユニットの科目編成方針は次のとおりです。

<共同獣医学課程>

- ・獣医師としての任務を遂行するための論理性及び倫理性に裏打ちされた行動規範を身につけるため、基盤教育科目・共通教育科目を配置します。
- ・動物疾病の予防・診断・治療、動物の健康の維持増進、公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を身につけるため展開教育科目を配置します。
- ・安定的な食料供給、家畜及び畜産物の安全確保、人獣共通感染症対策など地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を身につけるため共通教育科目・展開教育科目を配置します。
- ・最先端の生命科学研究に触れ、生命現象の新たな発見や医薬品の開発などにおいて獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を身につけるため展開教育科目を配置します。

<畜産科学課程>

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての知識と技術を修得するための授業科目を配置します。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組みを学ぶための教育科目及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境を理解するための授業科目を配置します。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）を学ぶための授業科目を配置します。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題を、経済学や経営学を主とする社会的なものの見方や調査に基づき的確に把握するための授業科目を配置します。

農業環境工学ユニット

- ・農業農村工学や農業システム工学に基づく先進的農業と環境保全を両立させるために必要な技術体系を学ぶための授業科目を配置します。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種を総合的に理解するための授業科目を配置します。

2 入学定員及び募集人員

学部・課程名		入学定員	募集人員					
			一般選抜		特別選抜			私費外国人留学生特別選抜
			前期日程	後期日程	学校推薦型	帰国生	社会人	
畜産学部	共同獣医学課程	40人	30人	10人	—	—	—	—
	畜産科学課程	210人	130人	25人	A 推薦 15人 B 推薦 40人	若干人	若干人	若干人
計		250人	160人	35人	55人			

注1：本学では、志願課程は1課程のみとしています。なお、共同獣医学課程は、6年間の教育を行うことになっていきますので、留意してください。

2：畜産科学課程は、2年次から各ユニットに分属します。

3：畜産科学課程の前期日程の募集人員には、帰国生特別選抜及び社会人特別選抜の募集人員若干人を含みます。私費外国人留学生特別選抜は定員に含みません。

4：畜産科学課程の学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えて募集します。

3 入学者選抜方法

(1) 入学試験の実施方法

本学の入学者選抜は、次により行います。

- ① 一般選抜（「前期日程」及び「後期日程」の分離分割方式で行います。）
- ② 特別選抜（学校推薦型選抜、帰国生特別選抜、社会人特別選抜）
- ③ 私費外国人留学生特別選抜

注：分離分割方式とは、入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け、まず、「前期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者に入学手続を行わせ、次に「後期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者に入学手続を行わせる方式です。

(2) 留意事項

- ① 本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。
- ② 「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（令和4年3月15日）までに入学手続を完了した者については、「後期日程」に出願し、受験しても「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。
- ③ 「前期日程」又は「後期日程」の試験に合格し、その入学手続を行わなかった者は、その「前期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学を辞退したものとして取扱います。
- ④ 本学の「前期日程」及び「後期日程」に併願することは差し支えありません（同じ課程の場合、異なる課程の場合どちらでも可）。

4 一般選抜

(1) 出願資格（前期日程・後期日程共通）

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和4年度大学入学共通テストの本学が定める教科・科目をすべて受験した者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一に該当する者又は令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - オ) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む)
 - カ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

(2) 入学資格審査（前期日程・後期日程共通）

上記「(1)出願資格」の③のカ)で本学に入学を志願する者は、各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等について、以下に基づき個別の入学資格審査を行いますので、出願の前にあらかじめ本学に連絡してください。

- ① 申請期限
 - 第1次：令和3年9月10日(金)まで
 - 第2次：令和4年1月17日(月)～令和4年1月19日(水)
- ② 連絡先
帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係
(住所、電話番号については、10ページ参照)
- ③ 審査基準
 - ア) 日本国内において、高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領及び専修学校高等課程が大学入学資格の指定を受ける際の要件に準じているかを精査し、高等学校卒業と同等以上の学力を有しているかを審査します。
 - イ) 上記ア)以外の者で、各種の学校等における学習歴、大学の科目等履修生としての単位の取得などの個人の学習歴、社会における実務経験及び取得した資格等を有している者は、学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

(3) 選抜方法

① 前期日程

入学者の選抜は、令和4年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

詳細は【別表1】(11ページ)参照

② 後期日程

入学者の選抜は、令和4年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

詳細は【別表1】(11ページ)参照

(4) 出願期間・試験期日等

試験区分	課程	出願期間	試験期日及び試験場	合格発表日	入学手続期間
前期日程	全課程	令和4年1月24日(月) ～ 令和4年2月4日(金)	令和4年2月25日(金) 10:00～11:40 帯広畜産大学	令和4年3月6日(日)	令和4年3月7日(月) ～ 令和4年3月15日(火)
後期日程	共同獣医学課程	同上	令和4年3月12日(土) 9:30～ 帯広畜産大学	令和4年3月20日(日)	令和4年3月22日(火) ～ 令和4年3月26日(土)
	畜産科学課程	同上	令和4年3月13日(日) 9:30～ 帯広畜産大学	同上	同上

※ 新型コロナウイルスの感染防止策として、座席間隔を通常より広めにとることが必要とされ、本学試験場のみでは受験者を収容できない場合は、試験場を学外にも設置する場合があります。学外試験場は、原則として帯広市内の会場を予定しておりますが、学外試験場設置の有無等については、令和3年12月末までに本学ホームページでお知らせする予定です。

※ 新型コロナウイルス感染症等に罹患し、個別学力検査を受験できなかった志願者を対象に追試験を実施します(前期日程:令和4年3月22日(火),後期日程:令和4年3月23日(水))。追試験の対象者、申請方法等の詳細は「一般選抜募集要項」でお知らせします。

(5) 追加合格の通知期間(前期日程・後期日程共通)

令和4年3月28日(月)～令和4年3月31日(木)

5 特別選抜

- (1) 学校推薦型選抜 【別表2】(12ページ)参照
- (2) 帰国生特別選抜 【別表3】(13ページ)参照
- (3) 社会人特別選抜 【別表4】(14ページ)参照

6 私費外国人留学生特別選抜

【別表5】(15ページ)参照

7 障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等のある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

なお、詳細については、学生募集要項に記載しますが、具体的な相談が必要になった場合は、下記により行ってください。

(1) 相談の期限

一般選抜:令和4年2月4日(金)まで

学校推薦型選抜:令和3年11月5日(金)まで

帰国生特別選抜:令和3年10月28日(木)まで

社会人特別選抜:令和3年10月28日(木)まで

私費外国人留学生特別選抜:令和4年1月24日(月)まで

(2) 相談の方法

事前相談書(医師の診断書等必要書類添付)を提出することとし、必要な場合には、本学において志願者又はその立場を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。事前相談書の様式は本学ホームページに掲載しています。「受験生の方」のページの「障がい等のある志願者との事前相談」をご覧ください。

(3) 連絡先

帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係

(住所、電話番号については、10ページ参照)

8 個人情報の取り扱いについて

本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

出願等で得られた個人情報の利用については、各学生募集要項に記載します。

9 試験成績の開示

本学では、本人からの請求に基づき、入学者選抜に係る試験成績について、開示します。

開示の内容、期間、請求手続の詳細については、募集区分ごとの募集要項でお知らせします。

なお、大学入学共通テストの成績は、大学入試センターで開示することになるので、開示を希望する者は、同センターが発行する「受験案内」を参照してください。

10 学生募集要項等請求方法


資料公表予定時期

・ 大学案内	令和3年7月下旬
・ 学校推薦型選抜学生募集要項	〃 9月中旬
・ 帰国生・社会人特別選抜学生募集要項	〃 8月上旬
・ 私費外国人留学生特別選抜学生募集要項	〃 10月中旬
・ 一般選抜学生募集要項	〃 10月中旬

学生募集要項及び大学案内は、下記のいずれかの方法で請求してください。

なお、帰国生・社会人・私費外国人留学生特別選抜の学生募集要項については、大学ホームページに掲載の PDF ファイルに出願書類等も含まれておりますので、そちらを自分で印刷してご利用ください。


(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから、テレメール、モバっちょを利用して大学案内及び募集要項等の資料が請求できます。

詳しくは、帯広畜産大学ホームページ(<https://www.obihiro.ac.jp>)をご覧ください。

(2) モバっちょにインターネット（パソコン・スマホ・携帯）で請求する場合

①モバっちょにアクセスしてください。

インターネットの場合 (パソコン・スマホ・携帯電話)	https://djc-mb.jp ※パソコン・携帯共通アドレス	
-------------------------------	---	---

②画面の案内に沿って請求を希望する資料を選び、申し込んでください。

③請求料金・発送方法等

資 料 名	メール便（通常）	宅配便（急ぐ場合）
大学案内	250 円	
学校推薦型選抜募集要項	250 円	750 円
学校推薦型選抜募集要項・大学案内	350 円	850 円

※一般選抜学生募集要項は今年度からインターネット出願を予定しているため、本学ホームページからダウンロードできるようにする予定です。詳細は本学ホームページの資料請求のページをご確認ください。

④モバっちょに関する注意事項

ア) 料金は資料請求時に携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払い、コンビニ後払いを選択できます。それぞれ、支払手数料（コンビニ後払いは126円、それ以外は50円）が別途必要です。

イ) 携帯・スマホの機種、契約状況等によって、通話料金と一緒にお支払いできない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

ウ) パケット料金等の通信料金は別途かかります。

モバっちょでの請求についてのお問い合わせ先
モバっちょカスタマーセンター IP 電話 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

※モバっちょカスタマーセンターは株式会社大学情報センターが管理運営しています。

(3) テレメールにインターネット (パソコン・スマホ・携帯) または自動音声応答電話で請求する場合

①下記のいずれかの方法で、 テレメールにアクセスしてください。


インターネットの場合 (パソコン・スマホ・携帯)	https://telemail.jp パソコン・スマホ・携帯共通アドレス	スマホ・携帯でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。 
自動音声応答電話の場合	IP 電話 050-8601-0101 (24 時間受付) ※IP 電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも 3 分毎に約 12 円です。	

②請求を希望する資料請求番号 (6 桁) を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金 (送料含, 変更の場合あり)
大学案内	560352	230 円
学校推薦型選抜募集要項	580362	230 円
学校推薦型選抜募集要項・大学案内	540362	350 円

※一般選抜学生募集要項は今年度からインターネット出願を予定しているため、本学ホームページからダウンロードできるようにする予定です。詳細は本学ホームページの資料請求のページをご確認ください。

③ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

④  テレメールに関する注意事項

ア) 通常、発送日のおおむね 3 ~ 5 日後に届きます。

17:30 までの受付は当日発送, 17:30 以降は翌日発送となります。ただし、お届け地域や郵便事情によっては 1 週間ほどかかります。なお、発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉発送します。

イ) 料金は、お届けする資料に同封の料金支払用紙をご確認の上、資料到着後 2 週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払手数料が別途必要です (コンビニ支払い, LINE Pay 請求書払い, PayPay 請求書払い, au PAY 請求書支払いは 88 円, ケータイ払い, クレジットカード払いは 50 円。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込 (ATM・窓口) も利用できます)。また、ケータイ払い, クレジットカード払い, コンビニ支払いでは複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

ウ) 資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される 10 桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

テレメールでの請求についてのお問い合わせ先
テレメールカスタマーセンター IP 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

※テレメールカスタマーセンターは株式会社フロムページが管理運営しています。

(4) 大学へ直接請求する方法

郵便番号・住所・氏名を明記し, 310 円分の切手 (速達の場合は 640 円分の切手) を貼り, 「ゆうメール」と明記した返信用封筒 (角型 2 号) を同封の上, 大学あての封筒の表に**希**

望する学生募集要項名（学校推薦型選抜）を朱書きして請求してください。請求先は下記を参照してください。

入学者選抜に関して不明な点があれば、電話又は電子メールで問い合わせてください。

資料等の直接請求・お問い合わせ先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 入試・教務課 入学試験係
Tel 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）
E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、各課程の紹介、大学の概要等が載っています。
アドレスは、次のとおりです。 <https://www.obihiro.ac.jp>

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。
アドレスは、次のとおりです。

<https://daigakujc.jp/obihiro>
右のQRコードからも読み取れます。



【別表 1】

令和 4 年度帯広畜産大学入学者選抜の実施教科・科目等について

学部・課程等名 及び入学定員等		学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	面接	配点 合計	
畜産学部 250人 前期160人 後期35人	共同獣医学 課程 40人	前期	国 地歴 公民 数	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A 数II・数B, 簿, 情報から1	その他	総合問題 (英語, 物理, 化学, 生物及び数学の5科目を出題し, 英語は必答, 英語以外の4科目から2科目を選択し, 合計3科目解答すること)	大学入学 共通テスト	120	80	120	160	120					600
	個別学力 検査												450				450
	計	120	80	120	160	120	450						1050				
学校推薦 型選抜 55人	畜産科学 課程 210人	後期	理 外	物理, 化学, 生物, 地学から2 英 (リスニング含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文 面接	大学入学 共通テスト	120	80	120	160	120					600
	個別学力 検査												200	200	400		
	計						120	80	120	160	120	200	200	1000			

注 意 事 項

【大学入学共通テスト成績の過年度利用】

本学の入学者選抜においては、過年度大学入学共通テスト成績は利用しません。

【大学入学共通テストの利用教科・科目・配点等】

1. 地理歴史, 公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
2. 数学で「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。
3. 英語の得点は、リーディング（100点満点）を72点満点、リスニング（100点満点）を48点満点に換算します。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの素点を200点満点に換算して利用します。

【前期日程・個別学力検査等】

各科目の出題範囲は以下のとおりです。なお、カッコ書きの科目名は高等学校の学習指導要領上の科目名を指します。

英語：「コミュニケーション英語Ⅰ」、 「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「コミュニケーション英語Ⅲ」

物理：「物理基礎」及び「物理」

化学：「化学基礎」及び「化学」

生物：「生物基礎」及び「生物」

数学：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」の全範囲及び「数学B」の数列、ベクトル。

【後期日程・個別学力検査等】

1. 小論文は課程ごとの出題とし、共同獣医学課程の資料は英語で提示される場合があります。
2. 面接では調査書を参考資料として活用します。

【別表2】

令和4年度特別選抜（学校推薦型選抜）

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程（A推薦）	畜産学部・畜産科学課程（B推薦）
募集人員	15人	40人
出願の対象となる 高等学校等の範囲	<p>出願の対象となる高等学校等の範囲については次のとおりとします。</p> <p>①高等学校，②中等教育学校，③特別支援学校の高等部，④高等専門学校の第3年次，⑤文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程</p>	
出願資格・要件	<p>【A推薦】（農業に関する学科及びそれに準ずる課程対象） 次の(1)～(3)のすべてに該当し，人物，学力ともに優れ，当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校等の次に定めるいずれかの学科を令和3年4月以降に卒業（修了）した者又は令和4年3月までに卒業（修了）見込みの者</p> <p>(a) 農業に関する学科</p> <p>(b) 上記以外の学科（農業に関する専門科目を20単位以上修得している場合に限り） 注：農業に関する専門科目には，原則履修科目を含みます。</p> <p>(2) 出願時において，調査書全体の学習成績の状況が3.8以上の者で，かつ数学，理科，英語の学習成績の状況がいずれも4.3以上の者</p> <p>(3) 合格した場合は，入学することを確約できる者</p> <p>【B推薦】 次の(1)～(4)のすべてに該当し，人物，学力ともに優れ，当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校等を令和3年4月以降に卒業（修了）した者又は令和4年3月までに卒業（修了）見込みの者</p> <p>(2) 出願時において，調査書全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 「物理」「化学」「生物」及び「地学」の4科目のうちから4単位以上修得した者又は令和4年3月までに修得見込みの者。なお，この「物理」「化学」「生物」「地学」とは学習指導要領上の科目名であって，「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「理科課題研究」は含みません。また，学校によって独自の科目名称をつけている場合は，調査書の備考欄に学習指導要領上の「物理」「化学」「生物」「地学」に相当するものであることを付記してください。 注：理数科にあつては，「理数物理」「理数化学」「理数生物」及び「理数地学」の4科目のうちから10単位以上修得した者又は令和4年3月までに修得見込みの者。また高等専門学校にあつては，理数科目の修得に関する要件を特に設けません。</p> <p>(4) 合格した場合は，入学することを確約できる者</p>	
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し，出願書類（推薦書，調査書，志望理由書）と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。</p> <p>小論文（100点）：特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。</p> <p>面接（100点）：複数の面接官による個人面接</p>	
出願期間	令和3年11月1日(月)～令和3年11月5日(金)	
選抜期日	令和3年11月27日(土)	
合格発表日	令和3年12月7日(火)	
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間：令和3年12月7日(火)～令和3年12月22日(水)</p>	

【別表 3】

令和 4 年度特別選抜（帰国生特別選抜）

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募 集 人 員	若干人
出願資格・要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者。ただし、ア)～ウ)については、外国において、最終学年を含め、2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者（早期卒業等で2年に満たない場合は最終学年を含めて2学年分の学修を修了していること）に限る。また、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>ア) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を2020年4月1日から2022年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定したものを、2020年4月1日から2022年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>ウ) 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）により、教育活動等に係る認定を受けた教育施設の12年の課程を2020年4月1日から2022年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>エ) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を2020年又は2021年に取得した者</p> <p>オ) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2020年又は2021年に取得した者</p> <p>カ) 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を2020年又は2021年に取得した者</p> <p>キ) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）を2020年又は2021年に取得した者</p> <p>(3) TOEFL または IELTS を2019年4月1日以降に受験した者で、出願時にスコアを提出することができる者</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）、学校長等の推薦書、志望理由書、学習記録（海外での学習内容を志願者自身が記したもの）、英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS））と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。</p> <p>小論文（4段階評価）：特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。</p> <p>面接（4段階評価）：複数の面接官による個人面接</p>
出 願 期 間	令和3年10月22日(金)～令和3年10月28日(木)
選 抜 期 日	令和3年11月27日(土)
合 格 発 表 日	令和3年12月7日(火)
そ の 他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間：令和3年12月7日(火)～令和3年12月22日(水)</p>

【別表 4】

令和 4 年度特別選抜（社会人特別選抜）

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募集人員	若干人
出願資格・要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 令和 4 年 3 月 31 日までに 23 歳に達し、社会人としての経験を 5 年以上有する者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>イ) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者</p> <p>ウ) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）, 志望理由書）, 本学が実施する英語, 小論文及び面接の成績を総合して行います。</p> <p>英語（100 点）：平成 31 年 4 月以降に受験した TOEIC L&R（公開テスト）スコアを有する者は任意で提出可能とし、650 点以上を 100 点、650 点未満は÷6.5 で換算し、本学が実施する英語または TOEIC L&R（公開テスト）スコアを換算した点数のうち点数の高い方を英語の成績とします。</p> <p>小論文（4 段階評価）：特定の課題を与えて 1,000 字程度の論述を課します。</p> <p>面接（4 段階評価）：複数の面接官による個人面接</p>
出願期間	令和 3 年 10 月 22 日(金)～令和 3 年 10 月 28 日(木)
選抜期日	令和 3 年 11 月 27 日(土)
合格発表日	令和 3 年 12 月 7 日(火)
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間：令和 3 年 12 月 7 日(火)～令和 3 年 12 月 22 日(水)</p>

【別表 5】

令和 4 年度私費外国人留学生特別選抜

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募集人員	若干人
出願資格・要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者（ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く）</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア) 外国において、12年の学校教育の課程を修了した者及び2022年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者</p> <p>イ) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）により、教育活動等に係る認定を受けた教育施設の12年の課程を2022年3月31日までに修了又は修了見込みの者</p> <p>ウ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者</p> <p>エ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者</p> <p>オ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者</p> <p>カ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEA）を取得した者</p> <p>(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（2021年11月実施分）の理系の3教科（日本語、理科は物理・化学・生物から2科目自由選択、数学はコース2）を受験した者（注：受験時の出題言語は、日本語または英語のどちらでも可）</p> <p>(4) TOEFL または IELTS を 2019年4月1日以降に受験した者で、出願時にスコアを提出することができる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）、志望理由書、日本留学試験の成績、英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS））と本学が実施する面接の成績を総合して行います。</p> <p>面接（4段階評価）：複数の面接官による個人面接</p>
出願期間	令和4年1月17日(月)～令和4年1月24日(月)
選抜期日	令和4年2月21日(月)
合格発表日	令和4年3月6日(日)
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間：令和4年3月7日(月)～令和4年3月23日(水)</p>